

令和 8 年 7 月 2 1 日

令和 7 年度 特別の教育課程の実施状況等について

栃木県		
学 校 名	管理機関名	設置者の別
足利市立富田小学校	足利市教育委員会	公立

1. 特別の教育課程の内容

(1) 特別の教育課程の概要

本市全小学校において、平成 1 5 年度より取り組んできた英会話学習の内容と外国語活動・外国語科の内容を関連づけた独自の年間指導計画を作成し、「話すこと」「聞くこと」に特化した指導を行うことで、英語によるコミュニケーション能力の育成を図る。

必要となる教育課程の基準の特例については、「教育課程特例校編成の基本方針等について」を参照。

2. 特別の教育課程の実施状況に関する把握・検証結果

(1) 特別の教育課程編成・実施計画に基づく教育の実施状況

○計画通り実施できている

・一部、計画通り実施できていない

・ほとんど計画通り実施できていない

(2) 保護者及び地域住民その他の関係者に対する情報提供の状況

○実施している

・実施していない

(3) 自校における評価

- ・第 1 学年から月 1 回英会話学習を継続して実施することで、児童は抵抗なく学習に取り組み、挨拶などの基本的な表現に慣れ親しんでいる。
- ・日常生活の中で A L T に進んで挨拶したり、話しかけたりする児童が増えてきている。
- ・A L T と授業以外で交流したり、校内の英語表記での掲示物を日常的に見たりすることで、外国語や外国の文化に対する興味・関心が高まっている。
- ・今後も第 1 学年から英会話学習を実施することで、児童の興味・関心をより一層高め、コミュニケーション能力の育成に期待したい。

(4) 学校関係者による評価

＜児童＞

- ・季節や天気、曜日を聞かれた時、英語で答えることができるようになってきた。
- ・英語で挨拶したり、短い会話をしたりすることができるようになった。

- 英語を使った歌やゲームをしながら、英語を覚えられるのが楽しい。
- A L T の先生の発音を聞いて、上手に話せるようになった。
- A L T の先生と休み時間などに話すことができて楽しい。
- 新しい単語を覚えたり、英語を使って文を作ることは難しいが、少しずつ頑張って英語でたくさん話をしたい。

＜保護者＞

- 英会話学習に楽しく取り組んでいる。英語に対する関心も高まっているように思う。
- 英語に触れながら歌を歌ったり、ゲームを通して遊び感覚で英語を身に付けたりできるのが良い。
- 低学年では、耳で覚えることが重要なので、1 年生から英会話学習に取り組んでいくことに期待している。

3. 実施の効果及び課題

- 第 1 学年から英会話学習に取り組み、英語に慣れ親しんでいるので、高学年になってからも、意欲的に楽しく活動している児童が多い。
- 音楽に合わせて体を動かしたり、歌を歌ったり、ゲームをしたりすることで、児童の興味・関心も高くなっている。
- 大部分の児童は英語に慣れ親しんでおり、A L T の先生とたくさん話そうとしている児童が多い。コミュニケーション能力の向上が見られる。
- 高学年では英語を書く学習も入ってくるので、苦手意識をもってしまう児童も出てくる。外国語が教科として行われるので、得意、苦手の個人差も大きくなる。中学校へのつながりを考えた指導に取り組んでいきたい。

4. 課題の改善のための取組の方向性

- 小中 9 年間のつながりをふまえた段階的な指導内容、指導法の工夫・改善。
- A L T との積極的な情報交換や打ち合わせ時間の確保。
- 児童の興味関心を高め、コミュニケーション能力の向上を図ることができるような活動の工夫。
- I C T 機器の活用。